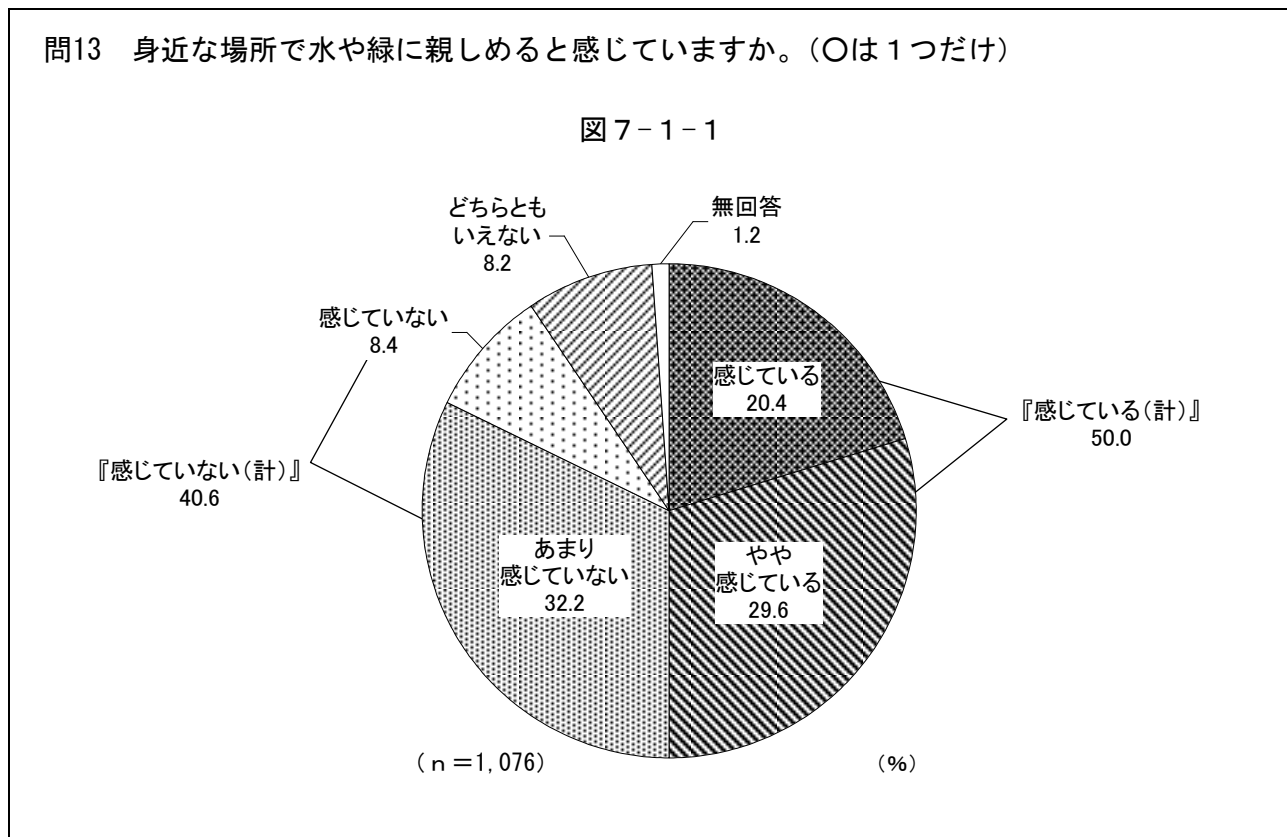


《基本目標2 まちの魅力と産業が世界に向けて輝く都市》

7. 潤いとやすらぎのあるまち

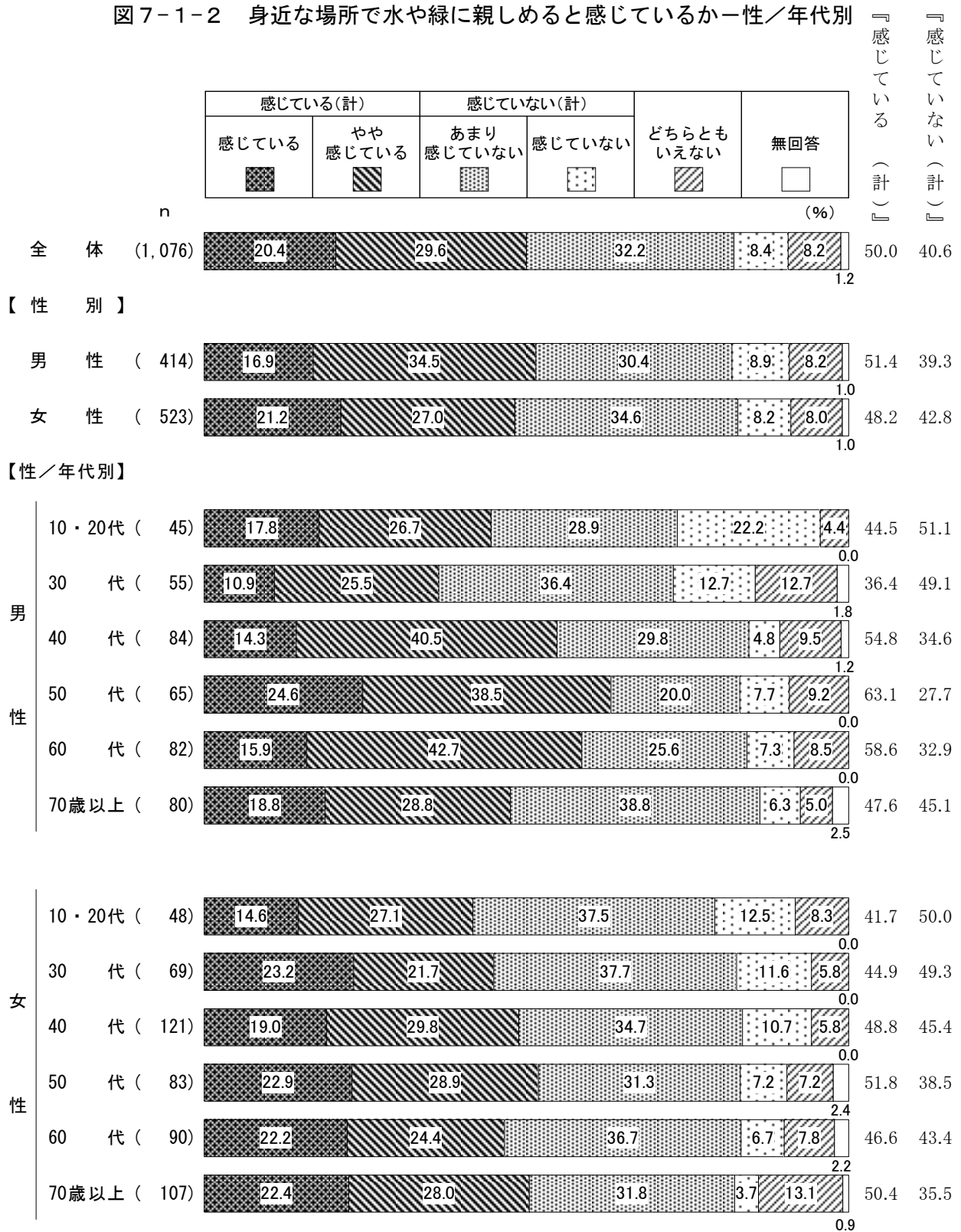
(1) 身近な場所で水や緑に親しめると感じているか

◇「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている(計)』は5割



身近な場所で水や緑に親しめると感じているか聞いたところ、「感じている」(20.4%)と「やや感じている」(29.6%)を合わせた『感じている(計)』(50.0%)は5割となっている。一方、「あまり感じている」(32.2%)と「感じている」(8.4%)を合わせた『感じている(計)』(40.6%)は約4割となっている。(図7-1-1)

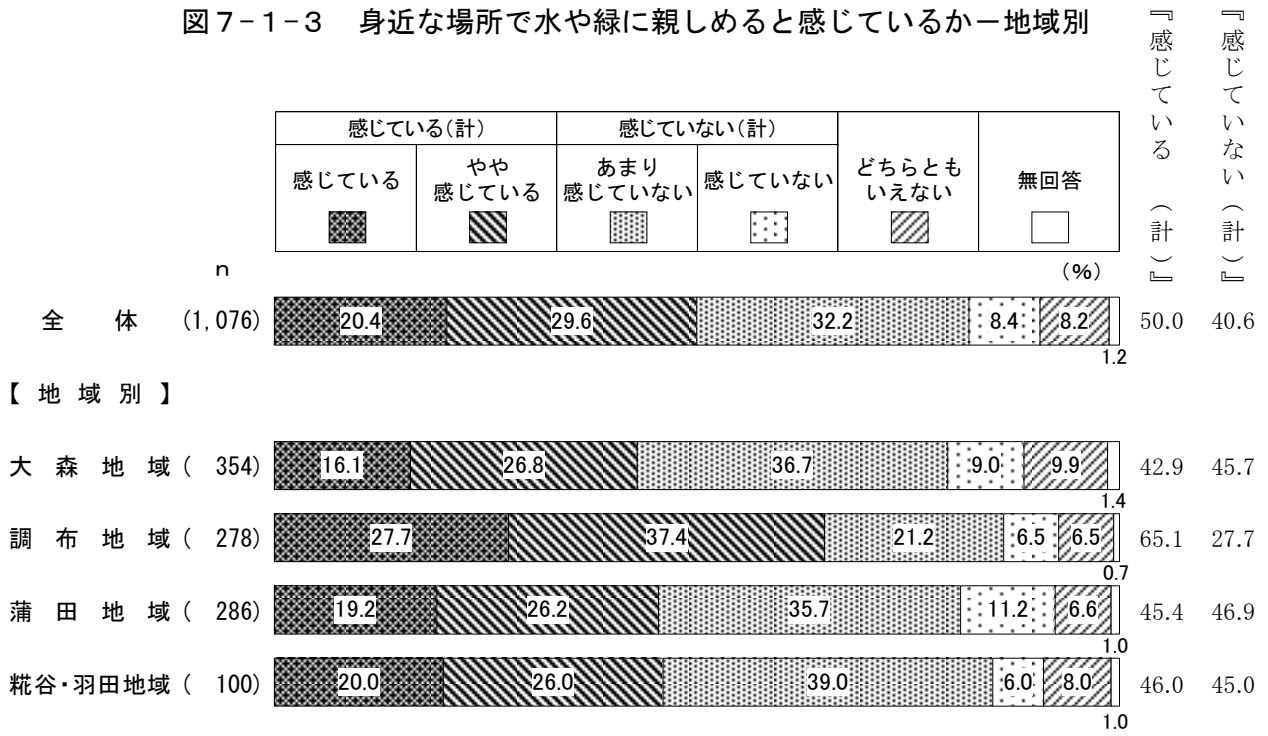
図 7-1-2 身近な場所で水や緑に親しめると感じているか—性／年代別



性別で見ると、『感じている(計)』は男性(51.4%)が女性(48.2%)より3.2ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、『感じている(計)』は男性50代(63.1%)で6割を超えて高くなっている。一方、『感じていない(計)』は男性10・20代(51.1%)と女性10・20代(50.0%)で5割台と高くなっている。(図7-1-2)

図7-1-3 身近な場所で水や緑に親しめると感じているか—地域別



地域別でみると、『感じている(計)』は調布地域(65.1%)で6割半ばと高くなっている。

(図7-1-3)